

- みんなで学ぶシリーズ -

# 事業計画づくり講座【初級編】 ～課題解決のための道しるべ～

# いきいき新聞

12月号

津山市地域づくりサポートセンター  
津山市大田920  
リージョンセンター内  
電話27-0600

発行



ホームページ  
QRコード



印刷機あります  
有料用紙持ち込み

休館日のお知らせ  
12月27日～1月5日

### 「好機を味方につける」 「みんなの意見を取り入れる」



### ポイントと基礎

まず初めに、みなさんに自己紹介となぜこの講座に参加しようと思ったのかを紙に書いて順番に発表していただきました。

事業計画づくりと一括りにいっても、その悩みは地域によってさまざまです。「計画はできるが参加者や協力者が固定化してしまふ」「計画内容の進捗管理ができていない」「住民アンケートの結果を地域の方々にどう知らせようか」などなど。

そこでみなさんのお悩み解決のヒントになるよう、講師が岡山県内のさまざまな地域の事例を紹介しました。

「声のかけやすい状況を地域のみんなで作っていく」「自分の当たり前を見直そう」「大きい課題をそのまま置いておかず、小さいステップにしてできることから少しずつ積み上げていく」などのアドバイスをもらいながら、じっくりお話を聞く形で勉強会が進められました。講座終了後もみなさんの質問は尽きる

12月12日に当「津山市地域づくりサポートセンター」を管理する、「みんなの集落研究所」の首席研究員である阿部典子を講師に「事業計画づくり講座」課題解決のための道しるべ【初級編】と題した事業計画づくりのポイントや基礎を学ぶ勉強会を開催しました。

この講座は以前から多く寄せられていた「事業計画づくりに関する悩みを誰に相談するべきなのか分からない」「事業計画づくりの基礎やポイントやコツを知りたい」という地域の方からの熱いお声をもとに、実現しました。参加者は住民自治協議会の役員の方、地域で事業計画づくりに関わっている方、など市内からお越しいただいた13名でした。



講座終了後にみなさんに記入していただいた参加者アンケートでは「広い目で事業計画を見直すことができた」「行きづまっている時に他の地域の様子を聞くことで参考になった」「今後もこのような講座を定期的に計画してほしい」などの感想が寄せられました。

当センターで開催する勉強会は講師の方と参加者の距離が近く、その時の疑問をその場で質問し解決できるスタイルで行っており、今回も良い勉強会になったと思います。引き続き地域の皆さまのお声を反映した勉強会を開催していきます。ご興味のある方は当センターまでお問い合わせください！

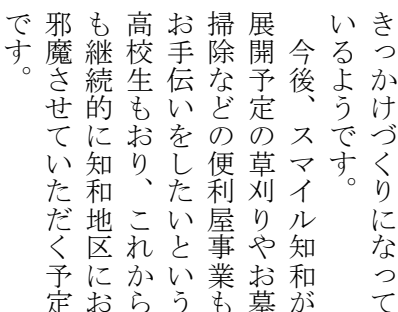
空き家の掃除ワークショップ地域の高校生も参加！  
11月24日(日)に津山市上加茂地区で空き家の掃除ワークショップを実施しました。今回は上加茂地区住民自治協議会の空き家部会メンバーと地域の高校生3名が参加し、台所のシンク回り、台所の床、窓ふき、窓のサッシの掃除、部屋の掃き掃除、天井のクモの巣取り、玄関の掃き掃除を役割分担しながら行いました。高校生は窓ふきと台所を担当し、部会メンバーの方と世間話をしながら、和やかな雰囲気です。約90分の掃除をしました。



上加茂地区住民自治協議会の空き家部会では、地域にある空き家をどう地域の資源として活用するかを考えており、まずは一度空き家の掃除をしてみて、アイデアを少しずつ出しながらいかに動いていくかを考えるきっかけとして、今回の会を企画。掃除を終えて、高校生からは「窓ふきを担当し、窓を取り外して拭いたりして、自分の心もきれいになった。空き家もきれいな状態を保っているの

で、他の人に貸してもいいのではないかなと思いました。」「地域の方からは「若い人と話をしながらする掃除は楽しかった。いい機会をありがとう。」「空き家の中に入ってみると意外と広くて驚いた。高校生と掃除ができて良かったし、またこういった機会があれば、ぜひ一緒にできれば嬉しい。」「との感想が寄せられました。高校生が考えた空き家の活用方法としては「用途が毎日変わる家」「知和駅の電車の待ち時間としてののぎる休憩所」「地域のイベントの際に活用しては？」といったアイデアが上がりました。地域の方も高校生とお話してきたことは非常に楽しい時間だったようで、今後も地元の高校生の力も借りながら、空き家活用の話し合いを進めていきます。

いなか体験  
餅つき編  
12月8日に津山市加茂町知和の特定非営利活動法人スマイルちわが主催のいなか体験餅つき編がありました。稲刈りなどで、知和地区に継続的に関わらせていただいている津山東高校の生徒4人と一緒に参加しました。



参加者は総勢62名でした。高校生たちは地域のの方に教えてもらいながら餅つきやついたお餅を丸めたり、子どもたちと遊んだり、と楽しそうに参加しました。とっても美味しそうなお餅もち、お雑煮、あんころもちなどがたくさん並びました。初めて杵と臼を使ってお餅つきをする生徒もおり、貴重な経験となりました。

高校生からの活動報告  
ボランティアアワード  
「地域をより良くしたいで賞」  
昼食の時には11月16日に津山市内で開催された

このイベントは毎回地域内の子どもから高齢者までの三世代がつながるきっかけづくりになっているようです。

今後、スマイル知和が展開予定の草刈りやお墓掃除などの便利屋事業もお手伝いをしたいという高校生もおり、これからも継続的に知和地区にお邪魔させていただく予定です。



12月27日～1月5日